

令和3年度  
学校関係者評価委員会  
教育課程編成委員会  
報告書



学校法人 九州文化学園  
九州文化学園歯科衛生士学院

## I. 令和3年度 学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会 開催概要

### 1. 第1回学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会

1. 日 時 令和3年8月6日(金) 18時30分～20時00分
2. 開催場所 九州文化学園歯科衛生士学院 2階 図書室
3. 出席者

#### 【学校関係者評価委員・教育課程編成委員】

- 八谷 成紀 様 (佐世保市歯科医師会 副会長)  
山口 方子 様 (長崎県歯科衛生士会 元副会長)  
柴崎 政忠 様 (藤原町2組公民館 館長)  
川崎 公隆 様 (長崎県立清峰高等学校 教頭)  
花城 暢一 様 (長崎短期大学 保育学科教授)

#### 【委員会事務局】

- 大坂 良一 (九州文化学園歯科衛生士学院 学院長)  
山田 智子 (九州文化学園歯科衛生士学院 教務主任)  
手光 淳子 (九州文化学園歯科衛生士学院 教員)  
田島 沙織 (九州文化学園歯科衛生士学院 教員)

4. 欠席者 福地 賀一 様 (佐世保市歯科医師会 医療管理委員会)
5. 議 事

#### 【学校関係者評価委員会】

- (1) 学園沿革史 (2) 本校設置目的及学校教育基本方針 (教育理念)
- (3) 令和3年度学校教育目標・重点努力目標
- (4) 職員一覧、学生在籍数、出席状況 (5) 出身校一覧
- (6) 学生募集 (7) 国家試験合格状況 (8) 求人・就職状況・就職先一覧
- (9) 令和3年度事業計画 (10) 令和3年度行事予定

#### 【教育課程編成委員会】

- (1) シラバスの説明 (2) 質疑応答

### 6. 評価委員からの質問・意見

- 資料を見ると、ここ数年定員割れが目立つ。市内の学生が少ないので、魅力の発信の方法の検討や、アピールをし、市内の学生を増やして、市内の就職者を増やしたい。
- 実習に関しては、コロナの影響で、学生が症例を見る機会が減っている。その反面、感染予防対策への意識は向上している。
- オープンスクールもコロナで中止になり、メディアを使うしかない。今後Instagramを検証し、発信していく。高校のHPなどで部活動の動画などを載せる方向です。学校に来なくても学校の様子が見えるように動画を作成している。高校でも生徒数が減っている。歯科衛生士はニーズがある職業なので、魅力を発信していく事が大事。
- 短大でも募集方法は検討している。オープンキャンパスに参加した、高校生、社会人、保護者にアンケートをとっている。入学のきっかけがメディアや動画を見て魅力を感じて

入学している。動画を撮影してHPアップしている。それぞれの学科でインスタ、ツイッターを日々更新して新しい情報に対応している。

○歯科校医の先生方と高校生向けにブラッシング指導を行うなど、歯科衛生士に親しみをもってもらえるのではと考えている。

○歯科医院で小中学生に対して、職場体験の受け入れをいただいていることは、興味を持ってもらえるいい機会だと思う。本校に出願する理由として、小さいころから通っている歯科医院で働く歯科衛生士への憧れがあると書いてある。歯科衛生士の良さをアピールしていきたいと思う。

質問：学生の実習を見ていて、知識不足と感じる。2年次は仕方ないが、臨床実習中はそんなに教える時間がない。シラバスを見ていても、内容は違うと思うが、教科の項目が重複している。

回答：重複している項目は、学生一人一人の学力の差があるため、何度も教えていただいている。2年次での臨床実習では、授業はほとんど終わっている状態で、実習に行っている。アルバイトに力を入れてしまう学生もおり、担任から保護者へ連絡している。学生の学力不足があり、実習でご迷惑をおかけしております。

## 2. 第2回学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会

1. 日 時 令和4年2月7日(月) 19時00分～20時30分

2. 開催場所 九州文化学園調理師専門学校 2階 図書室

3. 出席者

### 【学校関係者評価委員・教育課程編成委員】

八谷 成紀 様 (佐世保市歯科医師会 副会長)

福地 賀一 様 (佐世保市歯科医師会 医療管理委員会)

柴崎 政忠 様 (藤原町2組公民館 館長)

川崎 公隆 様 (長崎県立清峰高等学校 教頭)

花城 暢一 様 (長崎短期大学 保育学科教授)

### 【委員会事務局】

大坂 良一 (九州文化学園歯科衛生士学院 学院長)

山田 智子 (九州文化学園歯科衛生士学院 教務主任)

手光 淳子 (九州文化学園歯科衛生士学院 教員)

田島 沙織 (九州文化学園歯科衛生士学院 教員)

4. 欠席者 山口 方子 様 (長崎県歯科衛生士会 元副会長)

5. 議事

### 【学校関係者評価委員会】

令和3年度報活動報告および自己評価について

(1) 令和3年度学校教育目標・重点努力目標

(2) 教育活動報告 (3) 教職員の研修 (4) 学生支援活動

(5) 地域連携 (6) 広報及び学生募集活動 (7) 学園内の連携促進

(8)管理運営 (9)施設設備 (10)自己評価結果(学生)(職員)

【教育課程編成委員会】

(1)次年度の確認

6. 評価委員からの質問・意見

- 広報活動でのバスのアナウンスは存在感が出る。なるほど！と思いました。通勤・通学でのバス利用者が多いので1日2回は最低聞けますね。
- 高校でHPを3日に1度変えているが、保護者にはなかなか気づいてもらえない。HPに「更新しました」と載せると、アクセス数が上がった。
- 募集活動の紙媒体は見ない。SNS・インスタ等で月に、1.2回の更新ではなく、2.3日に1度の更新をしたほうがいい。自分たちが若い世代に合わせていけないといけない。HPは保護者用と学生用があるとよい。
- 地域清掃をしてくれていてたすかります。有り難いです。車通学車の事故が今年度はなかったが注意してもらいたい。
- I期目の実習生はみんなガチガチになっている。最近は上手く話せる学生が多い。人として患者さんと接する人間形成は出来ている。
- 市内に残って欲しい。学生は人間関係が一番気になるのではないか。働き出したら、年上の人たちと接することが多い。スタッフの人間関係、どのような人がいるのか気になっているのではないか。だから学生とスタッフが交流できるような場があれば良いのではないか。スタッフを前面に出して、病院のPRや学生と交流させる。
- 内定後のアンケートは行っており、その中でも人間関係を気にしている学生は多い。
- 学生自己評価について、学年毎で評価が違う。(学年のカラーが違う)

## Ⅱ. 学校関係者評価委員による評価

評価基準：4：十分達成している 3：達成している 2：あまり達成されていない 1：ほとんど達成されていない

### 1. 基本的な教学運営方針 評価 3.5

- 学校の理念や重点目標等に関する学生・保護者への周知については、教室内での掲示や保護者会等での説明の機会を設けると良いかと思いました。

### 2. 教育活動 評価 3.7

- 学外実習や地域活動等が制約される中で、様々な工夫がなされていると感じました。
- 多様な学生が入学してくる中で、国家試験の合格に向けた取り組みが今後も重要になってくると思います。
- 国家試験対策に対し、先生方の熱心で力の入れようを感じています。

### 3. 教職員の研修 評価 3.0

- 学外での研修が中止またはリモート開催が増える中で、今後も職員の資質向上にむけた研修への参加は必要だと感じます。
- 今後は、コロナが収束しても Web を併催するハイブリット形式がスタンダードとなる方向ですのでそこへの対応がスムーズに図れれば、地方にいながら様々な研修が受講可能になりますので、この機会を上手く活用されてください。

### 4. 学生支援活動 評価 4.0

- 学費面の負担が多々ある状況ですが、それらに対応し、より学生の学ぶ環境をサポートされていることが理解できました。継続したサポートをお願いし、周知することで、学生募集につながることを期待します。
- 学生への手厚いサポート体制が報告書等からも伝わってきました。今後も学生への支援を保護者等のステークホルダーと連携しながら進めていくことが求められると思います。

### 5. 地域連携・国際交流活動 評価 3.7

- コロナ禍で、十分な活動ができない中、様々な工夫がされていることが十分に理解できます。今後も地域連携を図りながら、地元で活躍する生徒の育成をお願いします。
- 学外（地域）活動に制約がある中で、学生の社会的な体験活動をどのように確保していくのが課題になっていると感じます。コロナ禍で出来ることを見出して、学生の主体性が育まれる機会を提供していく工夫が大切になってくると思います。
- 学校周辺の清掃・ペットボトルキャップ回収を実施されており感謝しています。

### 6. 広報及び学生募集活動 評価 3.8

- SNS・インスタグラムなど様々な取り組みがあり、素晴らしいと感じました。ただ発信するだけでは、受信者の興味を引くことはできないので、受信者のリサーチもしてみてください。

どんな内容が良く見られているか？時間帯や時期など。

- 学生募集の観点からも広報活動の手法を検討していくことが重要であり、SNS等の媒体を活用した情報発信が今後も重要になってくると感じています。
- オープンキャンパスの参加者の増加や入学への結び付け等も大切になってくると思います。
- 進学における経済的負担を軽減できる修学支援制度の周知をより一層図っていただき、より多くの学生へ入学の機会を与えて頂きたいと思えます。

## 7. 学園内の連携促進 評価 4.0

- 総合学園のである法人の特性を生かした取り組みを継続していくことが大切だと感じます。
- 調理師専門学校が併設されているのだから摂食嚥下指導に関連して乳幼児期や高齢期に対応した食餌形態の実習などを取り入れてはどうか。

## 8. 管理運営 評価 3.6

- 事業計画の策定段階における教職員の参画も大切な取り組みになると思います。

## 9. 施設設備 評価 3.5

- 学生の生活・学習環境の整備も進めていけると良いかと思えます。
- 施設設備はよく整備され、校内も清潔に保たれていると思えます。学生の評価でもよい評価が示されています。
- 学生・職員の安全確保のための必要十分な管理をお願いします。

## 10. その他の活動 評価 3.7

- コロナ禍で、人との接触が減少し、それが当たり前になりつつあるように感じています。オンラインを活用することで、もっと多くの人とつながりを持つことができるとも考えます。ぜひ、学生のアイデアに期待します。
- 今後は学生自治会活動の活性化等を如何に図っていくのかも大切になってくると思います。(学生による自己評価の結果にも関連してくる事項だと感じました)
- コロナが収束したら、学生のモチベーション維持のためにも学生自治活動の活発化を期待します。

### 【全体的な感想】

- 学校に来て授業を見てもらうことができなくなった半面、授業配信することで、いつでも、どこからでも見てもらうことが可能で、興味・関心を持ってもらうことができると考えています。取り掛かりは、難しく感じる場面もありますが、習うよりも慣れてしまうことで、一歩先へ進むことができると思えます。
- 学生が多様化する中で、教職員の皆様が一体となって教育活動を実施されている様子がとても伝わってきました。今後も学生支援に向けた取り組みを進めていって頂ければと感じています。
- 車での通学がかなり多く見受けられるので、交通事故には注意をしてもらいたい。
- 他校にはない、九文の大きな組織だから学べる・体験できていることは、羨ましい。